

事務事業名		市道改良事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		土木課		H28係等名		道路係		H27係等名		道路係		
基本計画上の位置づけ		政策		4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		事業種別		政策		
		施策		44		交通機関と道路の充実		開始		終了		
目的	対象(誰・何を)	市道						対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	便利で安全に移動ができる							市道延長:m		1700412	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%										
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	施工路線数:路線				60	55	50	-			
	成果指標	改良率:% (改良済延長/市道実延長×100)				53	52	52	-			
定性目標												
事業概要	<p>一般市道は、通勤や通学、買い物など市民生活に密着した重要な生活道路として利用されている。しかしながら、幅員が狭小であったり路面の傷みが目立ったりしている箇所もあり、通行車両や歩行者の安全性や快適性の向上を目的として、幅員4m以上への拡幅改良、待避所設置・突角をとる等の整備及び未舗装区間を舗装する事業である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一般道路改良事業(含:電源立地地域対策交付金事業) 2 小規模道路改良事業(含:ふるさと道普請、交通安全対策事業) 3 道路舗装事業 4 生活関連道路整備事業 											
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	1 測量設計・地元協議・用地買収・物件補償・工事施工 [4m以上の拡幅工事・待避所突角等部分改良・未舗装市道の舗装工事] (1) 一般道路改良事業 (2) 小規模道路改良事業 (3) ふるさと道普請 (4) 道路舗装事業 (5) 生活関連道路整備事業 (6) 交通安全対策事業					1 事業実施路線			1 55路線			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		114,710	70,895	70,891	99,020	(そ)繰越金 26→27 繰越明許費 5,238千円						
国庫支出金												
県支出金												
起債					38,300							
その他		26,017	5,238	5,238								
一般財源		88,693	65,657	65,653	60,720							
人件費計(千円)②		7,188		6,437								
正規職員所要時間		2,010		1,800								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		121,898	70,895	77,328	99,020							
事業内容・目標達成状況の振り返り	数多くの地元要望が出される中で、地元との協議を行い優先度の高い路線に効率的な事業実施となるように努めた。											
改革改善の考え方	①問題点	すでに道路改良を行うことができる事業費ではないため、市民からの改良要望を受付ける状態ではない。										
	②改革提案	道路補修等維持工事の延長として道路改良を行う。										